

7 職業について知る（職業と資格）

対象学年：2年生

1. 題材：身近な人の職業調べ

内容 （3）学業と進路

ア 学ぶことと働くことの意義の理解

エ 望ましい勤労観・職業観の形成

2. 題材について

(1) 生徒の実態

職業や働くことについては1年生で学習（職業調べ新聞を作成）したが、職業の内容や仕事に対する考えを理解することや、希望する職業に向けて具体的に自分の進路を考えていくための情報はまだ十分ではない。今後の進路選択に向けての考え方やスキルを育むことが必要である。

(2) 題材設定の理由

働くことや身近な職業について学習した生徒にとって、職業とその分類等について学習することは、自分の進路や生き方を具体的に考えていくうえで、とても大切な進路情報となる。様々な職業に関する進路情報を理解した上で、自分の進路希望や計画を吟味し、職業に関する将来設計能力の育成を図るために設定した。

3. 指導のねらい

①わたしたちの社会は、さまざまな職業で構成されていることを知る。

②職業調べを行うことによって、必要な情報を選択・活用し、自分の進路や生き方を考えていく能力を育てる。

4. 学級活動（3）の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心を持ち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

ワークシート 7-1「興味のある職業をあげてみましょう」に取り組ませる。

(2) 本時の指導と生徒の活動

①本時の活動テーマ 「職業に必要な免許と資格を知り、中学校卒業後から職業に就くまでの道のりを考えよう」

②本時のねらい

職業調べを行うことによって、必要な情報を選択・活用し、自分の進路や生き方を考えていく能力を育てる。

③本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 10分	1 本時の活動の流れについて説明を聞きテーマを知る。 2 事前に【ワークシート】7-1の「興味のある職業をあげてみましょう」に記入した職業を発表する。	・本時の活動の流れを説明する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 〈本時の活動の流れ〉 1 事前課題の内容確認 2 発表・意見交換 3 ワークシートへの書き込み 4 まとめ </div> ・数名の生徒に発表させる。	*【関心・意欲・態度】 ・テーマに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 【観察】 【ワークシート】
活動の展開 30分	3 インターネットや図書で調べながら、【ワークシート】7-1の「たくさんある職業をいくつかの分野にまとめてみましょう」に興味のある（気づいた、または思いついた）職業について記入する。 4 【ワークシート】7-2の「免許や資格」「中学生から職業人への道」についても調べて記入する。	・自分が知らなかった職業について知る機会にする。 ・ウェブサイトを紹介し、活用をさせる。 ・同じ職業や似た職種を考えている生徒がいる場合、必要に応じて少人数のグループを編成し、協力させてもよい。	*【思考・判断・実践】 ・将来に向けて、現在の生活や学習を振り返り、自己の生き方について考え、判断し、実践している。 【観察】 【ワークシート】

活動のまとめ 10分	5 【ワークシート】7-2の「職業と資格を調べて…」を記入する。	・自己の実現に向けて、現在の生活や学習の振り返りをさせる。	
---------------	----------------------------------	-------------------------------	--

*編集委員が実践した際の評価規準は「ゴシック体(太字)」で示しています。他は設定可能と考えられる観点です。

6. 本単元の工夫例

(1) 事前の学習や調べ学習に際して

調べ学習がしやすいように、環境を整備しておくといよい（ICT環境・図書の充実など）。

① 学校図書教材の活用

- ・ 職業とその仕事について詳しく掲載されているものがあり、専門的な知識が得られる。
「13歳のハローワーク」等

② ウェブサイトの活用

- ・ 「PASカードホームページ」「職業探検ナビネット」「職業図鑑」等多数ある。
- ・ 掲載されている職業の数が多く、内容についても詳しく掲載されていて、調べ学習に活用できる。
- ・ 必要とする資格や年収などいろいろなことを調べることができる。

③ ビデオ教材の活用

- ・ 事前学習に職業インタビューを行う場合に活用でき、イメージをつかむことができる。

(2) まとめや発表を行う場合について

- ・ 同じ職業を選択した生徒がいる場合には、その生徒同士でグループを編成し、まとめや発表を行ってもよい。

(3) 評価方法と事後の学習（職場体験学習）について

- ・ 勤労観・職業観を育む過程において、職業や働くことの内容や特色を調べることは、将来の職業選択に向けて職業の持つ多様な側面を理解したり、自分自身の将来の希望に対する具体性を持たせたりすることができ、生徒の進路意識を高めることにつながっていく。生徒の活動や発表の様子、「ワークシート」の記載内容を参考に評価を行うとともに、最後にまとめをさせることで、本時のねらいの実現状況を確認する。
- ・ この学習以降に行う「働く人から学ぼう」（職場体験学習）に向けて、本時で学んだことを生かし、働くことの意義や実際を理解するため、主体的に取り組むことができるようにする。また、体験を通して得られる様々な実感や情報を、自分自身の将来の希望の実現に向けて活用できるような態度を育むことにつなげる。

7. 事前の学習と本時に使用したワークシート

- ・ 【ワークシート】「わたくしたちの生活と進路（平成27年度版）」
＜7. 職業について知る（職業と資格）＞ワード版を使用

7 職業について知る（職業と資格）

みなさんはどんな職業に興味がありますか。世の中には様々な職業がありますが、どのような職業があり、どうしたらなれるのか、資料などを用いて調べてみましょう。

職業を知るには働く人の話を聞いたり、職場を見学したりする方法があります。ここでは図書やインターネットなどの資料を利用して、興味のある仕事について調べてみましょう。

興味のある職業をあげてみましょう



ある職業を表に記入し、仕事の内容も簡単に書いてみましょう。

職業	仕事の内容	職業	仕事の内容
(例) 獣医師	動物の病気を治療する	看護師	病気やけがの治療を受ける人や介言を必要とする人、体中心の問題もかかちながら生活をする人を看護・診療
医師	人に接し、病気の予防・治療、心臓・呼吸器・病理解剖、生理・薬理などの研究	パティシエ	洋菓子店や菓子工場、洋菓子を製造する仕事。
薬剤師	薬の調剤、副作用や併用している薬との相互作用などについて相談したりする。	クリーニング	飼いたたのものを洗ったり、整えるなどの手入れ全般
保育士	保育所・養護施設などの児童福祉施設。	通訳者	会議通訳、放送通訳、企業視察、商談通訳、通訳ガイド、エスコート、英能通訳など……

たくさんある職業を、いくつかの分野にまとめてみましょう



上の表の職業を発表しあい、関連する分野にまとめてみましょう。

分野	職業	分類のときに気付いたこと
(例) 病院	医師、歯科医師、看護師、作業療法士、薬剤師	病院で働く人の職業にもいろいろある。資格が必要。
教育分野	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高校教諭、専門学校教諭、司書教諭	みんな教諭、てつ。特定の場所で働く。みんな学校。
保安分野	警察官、消防官、自衛官、警備員	～官、～官…と最後に官がつくものが多い。
接客サービス分野	通訳ガイド、客室乗務員、ホテルフロント、レストラン従業員	皆種かく場所も全然違つし免許が必要なものもあつた。なくていいものもあり、様々だ。

職業には専門的な知識や技能を必要とし、専門の学校で学んだり、試験に合格したりするなどして免許や資格を取らなければ、就けないものもあります。

免許や資格



分類した職業について、免許や資格が必要なものを選び、なるための方法を調べてみましょう。

友達と分担して、図書やインターネットで調べてみましょう。

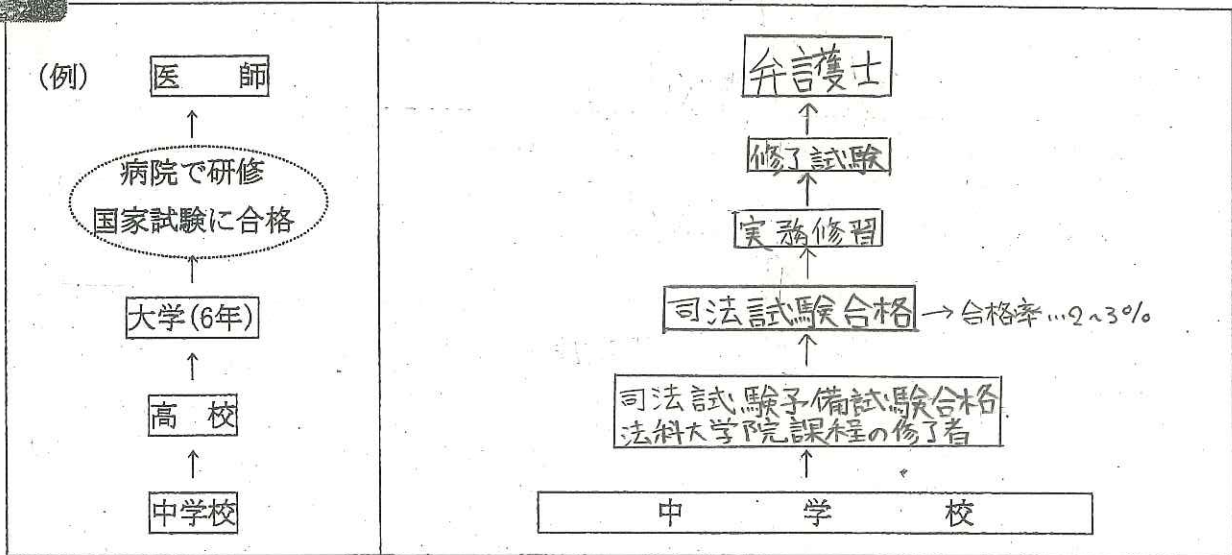
職業	免許・資格など	免許や資格を取る方法
(例) 看護師	看護師免許	看護専門学校や大学などで勉強し、国家試験に合格する。
弁護士	新司法試験	司法試験予備試験合格か、法科大学院課程の修了者

中学生から職業人への道



中学校を卒業して、職業に就くまでの道のりを図で表してみましょう。

(なるための道は1本ですか? いくつあるか調べてみましょう。)



職業と資格を調べて...

自分の興味から出発して職業の世界を調べ、友達と交流しました。学習を振り返って、分かったことや感じたことを整理してみましょう。

振り返ってみよう



私には将来にならなりたいと思う職業があたけと、様々な職業について調べたことで興味のある職業が増えて良かったし、免許が必要なもの、これだけではできなければならない、というように様々な種類があり、今は中学生だから色々な道があるけれど高校に行くか行かないか、専門学校か普通科などで、道が少なく、決まってしまう事ばかり、将来について、今のうちから考えていきたいと思いました。

7 職業について知る（職業と資格）

みなさんはどんな職業に興味がありますか。世の中には様々な職業がありますが、どのような職業があり、どうしたら就けるのか、資料などを用いて調べてみましょう。

職業を知るには働く人の話を聞いたり、職場を見学したりする方法があります。ここでは図書やインターネットなどの資料を利用して、興味のある仕事について調べてみましょう。

興味のある職業をあげてみましょう



ある職業を表に記入し、仕事の内容も簡単に書いてみましょう。

職業	仕事の内容	職業	仕事の内容
(例) 獣医師	動物の病気を治療する		

たくさんある職業を、いくつかの分野にまとめてみましょう



上の表の職業を発表しあい、関連する分野にまとめてみましょう。

分野	職業	分類のときに気付いたこと
(例) 病院	医師、歯科医師、看護師、作業療法士、薬剤師	病院で働く人の職業にもいろいろある。資格が必要。

職業には専門的な知識や技能を必要とし、専門の学校で学んだり、試験に合格したりするなどして免許や資格を取らなければ、就けないものもあります。

免許や資格



分類した職業について、免許や資格が必要なものを選び、なるための方法を調べてみましょう。

友達と分担して、図書やインターネットで調べてみましょう。

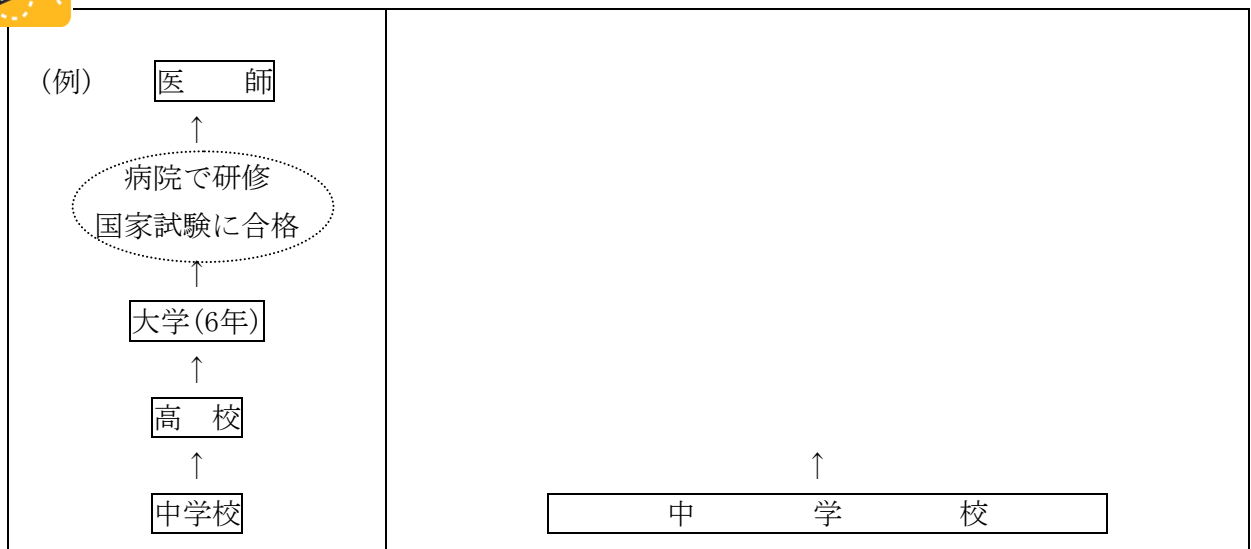
職業	免許・資格など	免許や資格を取る方法
(例) 看護師	看護師免許	看護専門学校や大学などで勉強し、国家試験に合格する。

中学生から職業人への道



中学校を卒業して、職業に就くまでの道のりを図で表してみましょう。

(就くための道は1本ですか? いくつあるか調べてみましょう。)



職業と資格を調べて…

自分の興味から出発して職業の世界を調べ、友達と交流しました。学習を振り返って、分かったことや感じたことを整理してみましょう。

振り返ってみよう

